

スコッチキャスト™ 低圧電線防湿用パッキレジン WS-0

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず電気工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

⚠ 危険

- 吸入、皮膚と接触、飲み込むと有毒です。
- 眼、皮膚を刺激します。
- 皮膚と接触すると感作（アレルギー反応）を起こす恐れがあります。

⚠ 安全上の注意

- 必ず防湿用のガードバッグ（紙製）に記載されている注意事項を参照の上、正しくご使用ください。
- 硬化時にレジンが高温になります。やけど等しないようご注意ください。
- 皮膚及び眼に触れさせないでください。
- 適切な保護衣、手袋、眼及び顔の保護具を着用してください。
- 蒸気を吸入しないでください。
- 汚染した衣服は再使用する前に洗濯してください。
- エポキシ樹脂を含有しています。住友スリーエム株式会社製品安全データシート（MSDS）を参照してください。
- 不快感を覚えたときは、医師の診断を受けてください。（可能であればラベルを見せてください。）
- 換気の良好な区域でのみ使用してください。

⚠ 応急処置

- 眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に触れた場合は、直ちに多量の水と石鹸で洗浄してください。
- 呼吸が困難な場合は医師の手当を受けてください。

⚠ 保管上の注意

- 直射日光をさけ、常温で保管してください。
- 車の中など高温（50℃～70℃）になる場所に1週間以上置かないでください。

⚠ 使用上の注意

- 使用するまで防湿保護袋（紙製）を破らないでください。
- コネクタを取付ける際には電源のスイッチが切れていることを確認してください。
- 電線の接続は適切な接続子と工具を使用してください。

<販売について>

- 売主義務は、不良であることが証明された製品をお取り替えることだけでありまして製品のお取り扱いの不手際からくる障害については責任を負いかねます。

<スコッチキャスト WS-0 のお問い合わせ先>

◆ 住友スリーエム株式会社

電力マーケット事業部 <http://www.mmm.co.jp/elete1>

〒158-8583 東京都世田谷区玉川台2-33-1

製品のお問合せ

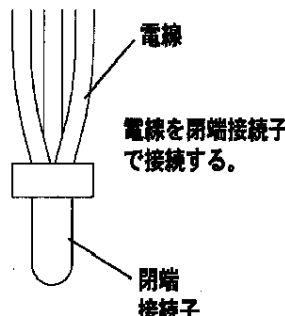
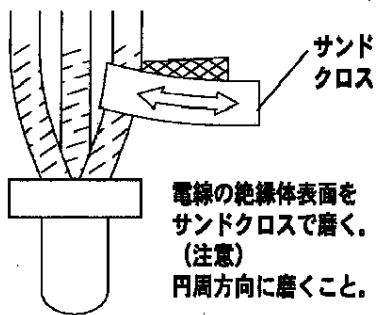
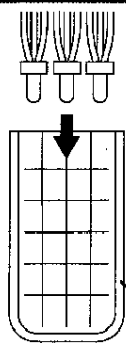
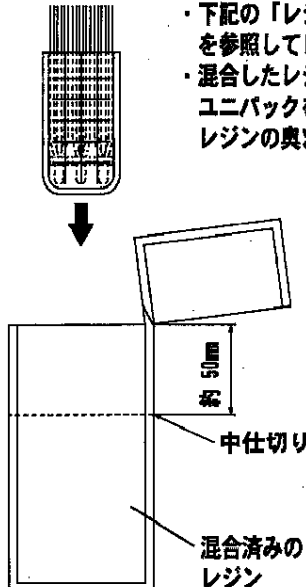
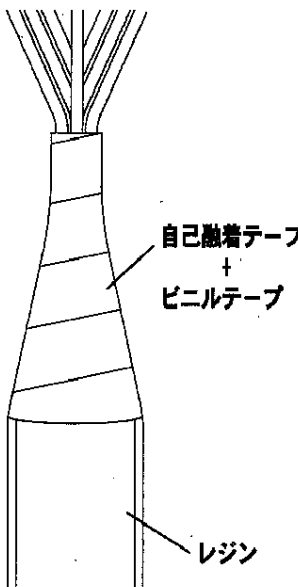
カスタマーコールセンター ナビダイヤル 0570-012-321

受付時間：月～金（年末年始、祝祭日除く） 8：45～17：15

<内容物について>

- ・エポキシレジン No. 4Jサイズ/1袋
火気厳禁
第4類 第3石油類 危険物等級Ⅲ
- ・スプレーネット/1袋
- ・サンドクロス/1枚

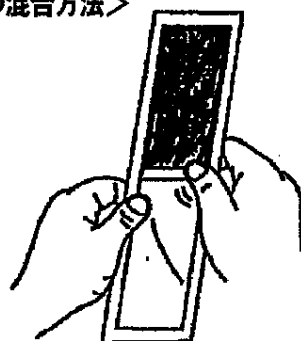
作業手順について

1. 電線の接続  電線 電線を閉端接続子で接続する。 閉端接続子	2. 絶縁体の研磨  サンドクロス 電線の絶縁体表面をサンドクロスで磨く。 (注意) 円周方向に磨くこと。	3. スペースナーネットへの挿入  接続部をスペースナーネットの奥まで確実に押し入れる。 (注意) 使用される器具によりスペースナーネットへ挿入する接続部数が決められています。必ず器具の取扱説明書を参照の上、作業を行ってください。 スペースナーネット
4. レジンを混合し接続部をレジんに封入  ・下記の「レジン混合、使用上の注意事項」を参照してレジンを混合する。 ・混合したレジンを下側に寄せてユニバックを切断し、接続部をレジンの奥まで押し入れる。 50mm 中仕切り 混合済みのレジン		5. 口元のテープ巻き  自己融着テープ + ビニルテープ レジン レジン袋の上部を自己融着テープ及びビニルテープでしっかりと巻き固定する。 (注意) スペースナーネットがレジンから露出ないように、袋を絞るように自己融着テープを巻いた後、ビニルテープを巻いてください。不備があると防水絶縁性劣化による火災・感電・不点の原因となります。

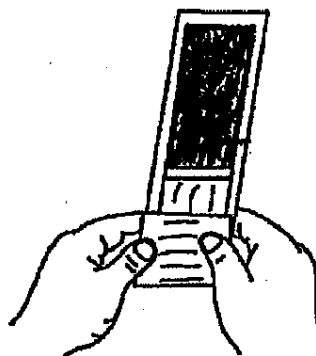
レジン混合、使用上の注意事項

1. 防湿保護袋の上端を手で破り、レジン容器を取り出してください。(はさみ、ナイフなどで切らないでください。)
2. レジン容器の中仕切り部を指先でもむ。
3. レジン容器を端から巻き上げ、ふくらみ部を指で強く押し、中仕切り部を貫通させる。更に、中仕切り部全体を広げて貫通させる。
4. 指でレジン容器を往復20回にわたり前後交互にしごき、樹脂を混合する。
5. 電線接続部を封入したら、レジンが硬化(硬化時間: 約2時間程)するまで動かさない。

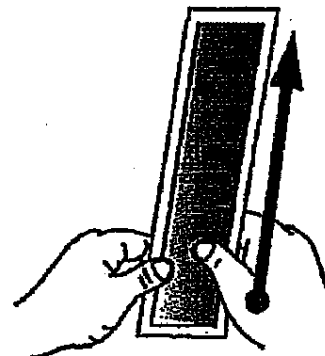
<レジンの混合方法>



レジン容器の中仕切り部を指先でもむ。
(中仕切り部がはがれやすくなるようにする。)



レジン容器を端から巻き上げ、ふくらみ部を指先で強く押し、中仕切り部を貫通させる。更に、中仕切り部全体を貫通させる。



指でレジン容器を往復20回にわたり前後交互にしごき、樹脂を混合する。